

様式第1号（第6条関係）

提出した日  
（郵送時は投函日）

年 月 日

島本町教育委員会  
教 育 長 様

団体名 〇〇実行委員会

住 所 島本町桜井二丁目1番1号

代表者 実行委員長  
氏 名 島本 青葉

内容を把握している方を  
お願いします

連絡先 担当：島本 桜  
(TEL) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

### 申込書

下記事業の実施に当たり、島本町教育委員会の（後援・賞状交付・その他支援）の承認を頂きたいので、関係書類を添えて申し込みます。

申込みに当たり、私（当団体）は、島本町暴力団排除条例第2条に規定する暴力団、暴力団員及び暴力団密接関係者に該当しないことを申し立てます。

なお、必要がある場合には、島本町教育委員会が求める必要な情報及び資料（役員名簿等）を遅滞なく提出するとともに、大阪府警察本部又は高槻警察署に照会することに同意します。

記

事 業 名

第△回 ××大会

## 参考

### ○島本町暴力団排除条例 抜粋

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 暴力団 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第2条第2号に規定する暴力団をいう。
- (2) 暴力団員 法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。
- (3) 暴力団密接関係者 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有するものとして規則で定める者をいう。

### ○島本町暴力団排除条例施行規則 抜粋

(暴力団密接関係者)

第3条 条例第2条第3号の規則で定める者は、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 自己若しくは第三者の利益を図り又は第三者に損害を加える目的で、暴力団又は暴力団員を利用した者
- (2) 暴力団の威力を利用する目的で、又は暴力団の威力を利用したことに関し、暴力団又は暴力団員に対し、金品その他の財産上の利益又は役務の供与(次号において「利益の供与」という。)をした者
- (3) 前号に定めるもののほか、暴力団又は暴力団員に対し、暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなる相当の対償のない利益の供与をした者
- (4) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者
- (5) 事業者で、次に掲げる者(アに掲げる者については、当該事業者が法人である場合に限る。)のうち暴力団員又は第1号から前号までのいずれかに該当する者
  - ア 事業者の役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、当該事業者に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。)
  - イ 支配人、本店長、支店長、営業所長、事務所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、営業所、事務所その他の組織(以下「営業所等」という。)の業務を統括する者
  - ウ 営業所等において、部長、課長、支店次長、副支店長、副所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、それらと同等以上の職にあるものであって、事業の利益に重大な影響を及ぼす業務について、一切の裁判外の行為をする権限を有し、又は当該営業所等の業務を統括する者の権限を代行し得る地位にある者
  - エ 事実上事業者の経営に参加していると認められる者
- (6) 前各号のいずれかに該当する者であることを知りながら、これを相手方として、条例第2条第5号に規定する公共工事等に係る下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結した事業者

## 事業計画書

1. 事業名 第△回 ××大会
2. 事業内容  
(どのようなことを行うのか、内容をお書きください)
3. 趣旨・目的  
(何を目的に上記事業を行うのか、お書きください)
4. 日時  
年 月 日 ( 曜)  
時 分～ 時 分
5. 会場 (正式名称でお書きください)
6. 参加予定数 主催者側役員 人 一般参加者 人
7. 奨励・援助の内容  
(具体的にお書きください)  
ポスター・チラシへの名義使用
8. 他の後援等  
申込先
9. 主催団体名 ○○実行委員会
10. 主催団体の趣旨・目的  
(主催団体が何を目的とする団体か、お書きください)
11. 関係資料 (要綱・ポスター等)  
(名義使用の場合、記載案を添付してください)

## 事業予算書

### 収入の部

① 主催団体等負担	計	10,000	円
② 入場料等参加者負担			
(1,000円×50人)	計	50,000	円
③ 補助金、寄付金等	計		円
④ その他	計		円
(			
)			
合計		60,000	円

参加費は単価を明記

収入の合計金額-支出の合計金額=0  
になるように予算を組んでください  
営利目的は認められません

### 支出の部

② 人件費等	計	0	円
③ 会場借上等	計	15,000	円
④ 参加賞代	計	25,000	円
⑤ 事務費	計	15,000	円
⑥ 予備費	計	5,000	円
合計		60,000	円